



今月の話題：連日、セクハラの話が新聞紙上を穢している。神事とされる相撲の行司から、大寺の管主、更には行政の中枢にまで及んでいることが報告されている。パワハラという語もあり、ハラスメントの内容は多岐に亘る。小中学校で道徳が特別の教科に格上げというが、教師は何を教えようとするのだろうか。古くなったが、「礼」という語を思い出した。「礼」を知るには「研鑽するに足る」何かが必要なのではないか。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・第3回拡大理事会が、5月24日(木)18:00から、サーツ事務所にて開催されます。各部からの資料提出は、5月17日(木)締め切りです。

・訃報：元理事向野元昭氏が4月22日死去されました。28、29日に横浜市北部斎場にて葬儀が執り行われ、会員諸氏も多数参列、ご冥福をお祈り致しました。

○次回拡大理事会：5月24日(木)18:00～

□ 建築部会：(岡本直 記)

・建築部会(4/19)の議題とその後の経緯を報告します。

(1)平成30年度寺子屋：今年度第2回4/13「花蓮地震等を視察して」ー海外の地震被害に学ぶー 講師：和田先生 23名の参加者があり、和田先生の示唆に富んだお話しとその後の活発な質疑応答がありました。

(2)リフレッシュ見学会：今年度第1回 4/6 会員の鶴田裕さんのご尽力で、白金台・瑞聖寺庫裏新築工事(設計；隈研吾都市設計事務所、施工；松井建設)及び大雄宝殿(国指定重文)の見学会。参加者11名。

(3)その他の話題：

(イ)安部さんから11月に予定されるサーツ20周年記念イベントや5月の水曜特別サロンの計画、東京都による改正耐震改修法に基づく特定建物の耐震性の公表内容など、最近の動きについて説明あり。(ロ)(公財)建築技術教育普及センターの調査・研究助成への応募について、安部さんから提案があり、建築部会で対応する方向で意見交換が行われました。(ハ)省エネ改修に対するサーツの取組み案が正岡さんから説明されました。(ニ)建築部会のあらたな展開可能性を求め、改修専門会社の若手社員を対象とした「コンクリート技術の要点(仮題)」の早期実施に向け、準備を進めていくことになりました。

○次回建築部会5月16日(水)17:30～19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・本年度の事業計画について、部会員の皆様のご意見と作業部会への積極的な参加をお願いしています。現在6名の方の参加表明を頂いていますが、更に多くの部会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

・現在、戸建部会平成30年度活動案は以下の通りです。
①「大型木質構造建築Webセミナー」の復活 ②空き家研究会 ③3省(国交・経産・環境省)連携の各種ZEH住宅の補助金政策の勉強とHB技術支援の研究 ④技術相談の活性化 ⑤インスペクションのあり方に関する検討 ⑥20周年を迎え、戸建て住宅部会のこれまでの活動・資料を整理してまとめる。

○次回部会予定：5月10日(木)18:00～

ショートレポート：神谷文夫先生(テーマ未定)

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・昨年来の取組を振り返る余裕が少し出てきました。小生のところに届く郊外分譲団地の悩みや心配事を聴いていると、後期高齢期住民が過半になったような団地では、団地や地域の将来、個々人の将来に展望が見えない状況になっています。希望や生き甲斐という言葉もあまり聴かれなくなっている中で、建築技術者は今何が提案できるのか問われているように感じます。「高経年マンションに住み続けても、心配は要りません。今の改修技術を適切に使えば、長期修繕の費用が膨らんでくることはありません。」と寄り添ってあげることが必要と思います。集合住宅部会活動の中で一緒に議論してきたことを、これから“悩める管理組合”と一緒に考えるようにするところから、新たな役割・テーマを見つけ出す必要を痛感しています。いくつかの団地の再生で見えかけているグッドプラクティス事例を、一緒に取り組みたいと思います。少なくとも管理組合関係者や一般居住者の不安感を増幅するような言葉は控えながら、「住み慣れた団地で、気の合う仲間と暮らし最期を迎えることができる(aging in place)」ための居住環境づくりを支援したいものです。

○次回部会予定：5月8日(火)18:00～

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

・1)今年度新規受託契約済5件は先月に同じ ①市川市(屋外改修工事監理) ②江東区東陽町(防火設備定期検査) ③練馬区関町(建替え決議までの勉強会指導) ④八王子市高尾(外壁タイル打診調査) ⑤柏市(大規模修繕監理) 前期からの繰越案件⑥練馬区北(工事監理) ⑦藤沢市鶴沼(頻度別コンサル)、⑧板橋区栄町(雑排水管更新コンサル)、⑨品川区南大井(管理会社作成の長計案に対する校閲業務)、⑩品川区南大井(地下湧水対策工事コンサル)、を加えると今期は既に10物件が動いています。
2)上半期引合4案件①西東京市(第3回大規模修繕計画コンサル)、②北区浮間(改修設計・業者選定)、③大和市(補助金付き簡易耐震診断)、④調布市(第2回大規模修繕計画コンサル)を受託に向け努力中です。

◇その他：今年も東京都と共催のマンション耐震セミナーが9月に開催の予定です。今年の講演テーマ等の事前打合せが5月9日にあり、内容は次号で報告予定。

○次回部会予定：5月8日(火)17:30～18:00

(当分の間、集合住宅部会との合同開催と致します。)

□ 建築技術誌5月号(4月17日発売)サーツ欄掲載記事

・松本信二：広島で思う

・丸山和郎：寺子屋報告「我が国におけるPC集合住宅の設計・製造・現場組立の歴史とPC構造基準の変遷

□ 余滴：宮出しの掛け声汗と混じり合ひ 捷三郎